



京井 和子 氏 (防府市)

グリーフサポートやまぐち代表

防府市市民活動支援センター長

グリーフサポートやまぐち(防府市) 会員数19名

平成25年設立。相談事業、サポート事業、広報啓発研修事業(支援員の養成、講演)を実施。

※グリーフとは、大切な人、大切な何かを失った経験からくる様々な感情、心のプロセス

様々な困難を抱えている人を思いやり、「グリーフ」をキーワードに繋がり、「お互い様じゃからね」そんな声掛けが地域で広がることを願い仲間との活動をしています。

グリーフを抱える人の気持ちに寄り添う活動

事件事故、病気、いじめ、自死などにより大切な人を失った人の相談・生活支援や裁判所等への付添、人を失ってはいないけれど困難を抱えている人が、地域で孤立しないための「つどいの場」づくりにより、グリーフを抱える大人・子どもたちを支援しています。



<子どものつどい>

次世代の人材育成

学校、行政機関等における講演・講座・「いのちのメッセージ展」の開催などにより、命の尊さ、サポートの仕方などを伝える活動をしています。

年に2回、誰でも参加できる「グリーフサポートファシリテーター養成講座」を開催し、支援者の養成に努め、毎月第2日曜日に「子どもと大人のつどい」を開催しています。

P T A活動をきっかけに、防府市家庭教育支援チームの代表として地域と様々な主体を繋ぐ活動や、中学生・高校生と赤ちゃんの触れ合いの場づくりなどを行っています。

ブラインドサッカーを通じて多様性を認めあえる社会を目指し、障がいを持った子どもたちのスポーツが出来る、安心で安全な環境づくりを構築中です。



<生命のメッセージ展2019in防府>